

第12回 関東地区高校放送コンクール(群馬大会)開催要項

- 1 目的 関東地区(東京, 埼玉, 神奈川, 千葉, 群馬, 山梨, 栃木, 茨城)の高等学校で、校内放送に係わっている生徒の資質の向上を図ると共に、生徒相互の交流を深め、今後の放送活動に生かす。
- 2 日時 平成27年1月25日(日) 9:00~16:00(予定)
受付 9:00~9:30(全部門ともこの間に受付を済ませてください)
開会式 9:40 コンクール開始 10:00
閉会 16:00(予定)
- 3 会場 前橋市民文化会館
〒371-0805 群馬県前橋市南町三丁目62番地1
TEL 027-221-4321
<アクセス>JR前橋駅(南口)下車 徒歩7分
- 4 主催 関東地区高等学校文化連盟 関東地区高等学校文化連盟放送部会
- 5 共催 群馬県高等学校文化連盟
- 6 主管 群馬県高等学校文化連盟放送専門部
- 7 後援 群馬県教育委員会
(予定) NHK前橋放送局、FMぐんま、ぐんまテレビ、
- 8 協賛 (予定) 中央工科デザイン専門学校、太田情報商科専門学校
- 9 実施部門 1) アナウンス部門 2) 朗読部門
3) オーディオピクチャー(AP)部門 4) ビデオメッセージ(VM)部門
- 10 参加資格 平成27年1月1日現在、当該都県の高等学校文化連盟に所属している学校の1, 2年生及びその作品で、当該都県の高等学校文化連盟から推薦を受けたものとする。
- 11 参加数 1) アナウンス部門 3名以内
2) 朗読部門 3名以内
3) オーディオピクチャー(AP)部門 1作品以内
4) ビデオメッセージ(VM)部門 1作品以内
※アナウンス・朗読部門の両方に同じ生徒は参加できない
- 12 参加要項
 - 1) 発表・出品基準
 - (1)アナウンス部門
ア 郷土(都県内に限る)の話題を関東地区の高校生に伝える内容の原稿を作り発表する。
ただし、校内の域にとどまっている話題は不可とする。
イ 発表時間は、学校名、氏名を含めて1分30秒以内とする。
ウ デジタル静止画像(5画像以内)を併用することができる。BGMは使用できない。
エ デジタル静止画像は、パソコンからビデオプロジェクター1台で投影するものとする。
投影は発表校が行う。
 - (2)朗読部門
ア 郷土(都県内に限る)にゆかりのある作家または作品の中から原文のままを一部選んで原稿とする。
イ 発表時間は、学校名、氏名、作者名、作品名を含めて2分以内とする。
ウ 効果音やBGMを併用することができる。再生は発表校が行う。デジタル静止画像は使用できない。

(3) オーディオピクチャー (A P) 部門

- ア 郷土(都県内に限る)に関する話題を取り上げた自校オリジナル作品とする。ドキュメンタリー形式、ドラマ形式など手法は問わない。
- イ ステレオ音声を主とし、JPEG形式のデジタル静止画像を併用する作品とする。
- ウ 発表時間は5分以内とする。
- エ デジタル静止画像の投影と音声の再生は、発表校が行う。

(4) ビデオメッセージ (VM) 部門

- ア 郷土(都県内に限る)に関する話題を取り上げた自校オリジナルのビデオ作品とする。
- イ 発表時間は5分以内とする。
- ウ 作品の再生は、開催県が行う。

2) 規 格

(1) アナウンス部門

- ア デジタル静止画像は、JPEG形式で5画像以内とする。なお、パソコンからビデオプロジェクター1台で投影するものとする。
- イ 静止画像のサイズは、XGA(1024×768ピクセル)とする。
- ウ デジタル静止画像のデータはCD-Rにより提出する。

(2) 朗読部門

- ア 効果音やBGMは、1作品分を再生順に録音する。
- イ 録音したデータは、CD-R(音楽形式CD)により提出する。
- ウ 音声の再生と音量調節は、原則として発表校で行う。

(3) オーディオピクチャー (A P) 部門

- ア CD-Rによるステレオ音声(音楽形式CD)とJPEG形式のデジタル静止画像(25画像以内、総容量は100MB以内)を併用する作品とする。
- イ 音声は、CD-R(音楽形式CD)に1作品分を1トラックとして録音する。
- ウ デジタル静止画像は、JPEG形式で25画像以内とする。(暗転のために黒一面の画像を使用する場合には、黒画像は枚数には含めない)なお、パソコンからビデオプロジェクター1台で投影するものとする。
- エ 静止画像のサイズは、WXGA(1366×768ピクセル)、またはXGA(1024×768ピクセル)とする。
- オ 音声データおよびデジタル静止画像のデータは、それぞれ別のCD-Rにより提出する。

(4) ビデオメッセージ (VM) 部門

- ア 作品はDVD-VIDEO形式(NTSC規格、アスペクト比4:3か16:9のいずれか)に録画したものとする。なお、BD-R(片面一層のみ記録、最大記録容量25GB)による提出も可とする。双方とも、市販のDVDプレーヤーまたはBDプレーヤーで再生できることを確認する。
*2008年3月までのパナソニック ブルーレイレコーダーで録画するときは、再生互換性に十分留意する。
- イ 作品本編の前後に10秒間の静止画によるテストパターン(形式は自由)を録画すること。

1.3 参加申し込み

各都県の事務局にメールの添付で送付する参加申込書(エクセル)に必要な事項を記入のうえ、各都県の事務局より、平成26年12月12日(金)までに下記のアドレスに、添付ファイルで送付して下さい。なお、ファイル名は「関東放送群馬申込書〇〇県」とします。

tagaya-hirotaka@staff.gsn.ed.jp 群馬県立伊勢崎高等学校 多賀谷 弘孝 電話 0270-40-5005
--

※遅くとも申し込み締め切り日から4日までは、「参加申込書」を受領した旨のメールをお送りします。そのメールが届かない場合には、ご連絡ください。

1.4 概要集原稿の提出

概要集の原稿を原稿様式に従って「Word(.doc)」で作成し、各都県の事務局より、平成26年12月15日(月)までに次のアドレスに、添付ファイルで送付してください。なお、ファイル名は「関東放送概要〇〇県□□高校△△部門」とします。

satukisaragi0826@ybb.ne.jp
群馬県立前橋東高等学校 松本 正志

※「原稿様式 <様式 a～ d>」は「ワード」で作られています。

1.5 作品提出

ビデオメッセージの作品(DVD-R、BD-R)、オーディオピクチャーの音声(音楽CDの形式)・映像データ(データCD)、アナウンスの映像(CD)、朗読のBGM(CD)は、参加校が、平成27年1月12日(月)までに下記の住所に送付して下さい。

〒 375-0015 群馬県藤岡市中栗須909
群馬県立藤岡中央高等学校 菊池 義幸
電話：0274-24-6660
mail：kikuchi-yoshiyuki@staff.gsn.ed.jp

1.6 審査員

開催県の高等学校文化連盟放送専門部会が指名する専門審査員と、各都府県で放送活動を指導している顧問で審査する予定です。

※貴都県の事務局から、下の表で割り当てられた各部門1名の顧問審査員を推薦してください。なお、できるだけ参加していない部門への推薦をお願いします。派遣費等の手当はできませんが、ご了承下さい。

	埼玉	東京	群馬	千葉	神奈川	山梨	栃木	茨城	計
朗読部門		1		1		1		1	4
アナウンス部門	1		1		1		1		4
AP部門		1		1		1		1	4
VM部門	1		1		1		1		4

1.7 表彰

- ・最優秀賞：各部門1名(作品)
- ・優秀賞：アナウンス・朗読部門各2名、VM・AP部門各1作品
- ・優良賞：アナウンス・朗読部門各4名、VM・AP部門各2作品

1.8 負担金

エントリー数にかかわらず、一都県20,000円とし、コンクール当日、各都県代表者会議の席で徴収します。

1.9 著作権処理：

著作物に関する著作権処理は、参加校の責任において確実に行ってください。

2.0 その他

- 1) 「参加申し込み」「概要集原稿」「作品」の提出先がそれぞれ異なりますので、ご注意下さい。
- 2) コンクール当日、10時20分から各都県代表者会議を予定しております。
- 3) 前年度各部門で最優秀賞に輝いた学校は、カップを返還してください。
返還は、平成27年1月9日(金)までに宅配便着払いをお願いします。

〒 370-0105 群馬県伊勢崎市南千木町1670
群馬県立伊勢崎高等学校 多賀谷 弘孝
電話：0270-40-5005
mail：tagaya-hirotaka@staff.gsn.ed.jp

お問い合わせ先

群馬県高等学校文化連盟放送専門部 事務局長
群馬県立藤岡中央高等学校 菊池 義幸
電話：0274-24-6660
mail：kikuchi-yoshiyuki@staff.gsn.ed.jp

【ラベル様式】

* 下記の内容の書かれたラベルを、DVD-R本体およびケース、CD-Rケース に貼付してください。

* DVD-R CD-R本体には、**直接 部門名・学校名・作品名(タイトル)・音声/映像** を記入してください。

〔DVD-R用〕

第12回 関東地区高校放送コンクール参加作品	
学校名	
タイトル	
部門	ビデオメッセージ

〔CD-R用〕

第12回 関東地区高校放送コンクール参加作品	
学校名	
タイトル	
部門	AP 音声/映像 (○で囲む)

〔CD-R用〕

第12回 関東地区高校放送コンクール参加作品	
学校名	
氏名	
部門	アナウンス (画像)

〔CD-R用〕

第12回 関東地区高校放送コンクール参加作品	
学校名	
氏名	
部門	朗読 (BGM)

<様式 a>

アナウンス部門 原稿

提出期限：各都県事務局の指定する日

- (1) 「Word(.doc)」で作成し、メールに添付して各都県事務局にお送りください。
- (2) 提出された原稿をプログラムに印刷する予定です。
- (3) ファイル名は「**関東放送概要 県 高校アナ部門**」をお願いします。

都 県 名 _____

学 校 名 _____

ふりがな

氏名 _____

顧問氏名 _____

顧問E-mail _____

〔アナウンス原稿〕

題名 [_____]

静止画 (有・無) 立ちマイク (有・無)

本文

*静止画像を使用する場合は、原稿中の該当場所に、使用する画像のファイル名を明記してください。

<様式 b>

朗読部門 抽出理由及び朗読原稿

提出期限：各都県事務局の指定する日

- (1) 「Word(.doc)」で作成し、メールに添付して各都県事務局にお送りください。
- (2) 提出された〔抽出理由〕をプログラムに印刷する予定です。なお〔朗読原稿〕は計時用です。
- (3) ファイル名は「**関東放送概要 県 高校朗読部門**」をお願いします。
- (4) 抽出理由（300文字以内）を概要集に掲載します。
地域との関連性を含めた文にしてください。

都 県 名 _____

学 校 名 _____

ふりがな

氏 名 _____

顧問氏名 _____

顧問E-mail _____

〔抽出理由〕（300字以内）

〔朗読原稿〕

書名	[_____]	BGM (有・無)
著者名	[_____]	立ちマイク (有・無)
本文		

*BGM等の音声を使用する場合は、本文中にタイミング・時間・音声の名称を明記してください。

<様式 c>

ビデオメッセージ(VM) 部門 作品概要 **提出期限：各都県事務局の指定する日**

- (1) 「Word(.doc)」で作成し、メールに添付して各都県事務局にお送りください。
- (2) 提出された原稿をプログラムに印刷する予定です。
- (3) ファイル名は「**関東放送概要** **県** **高校VM部門**」をお願いします。

都 県 名 _____ 学 校 名 _____

ふりがな
作品名 _____

顧問氏名 _____ 顧問E-mail _____

〔作品概要〕（300字以内）

<様式 d>

オーディオピクチャー(A P) 部門 作品概要 提出期限：各都県事務局の指定する日

- (1) 「Word(.doc)」で作成し、メールに添付して各都県事務局にお送りください。
- (2) 提出された原稿をプログラムに印刷する予定です。
- (3) ファイル名は「**関東放送概要 県 高校A P部門**」をお願いします。

都 県 名 _____ 学 校 名 _____

ふりがな
作品名 _____

顧問氏名 _____ 顧問E-mail _____

〔作品概要〕（300字以内）